

軽費老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の解釈通知の概要について

1 規定の背景

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律等による社会福祉法の一部改正に伴い制定した軽費老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例が、平成25年1月11日に公布され、平成25年4月1日より施行されるが、条例の趣旨及び内容について通知で規定する。

2 規定内容

社会福祉施設の整備の促進、利用者の処遇の向上、適切な事業の運営の確保の観点から、本県の実情を踏まえ、次のとおり条例の趣旨及び内容を規定する。

(1) 基本方針

(2) 職員に関する事項

- ・職員に関する内容を国通知に則り規定する。

(3) 設備に関する事項

- ・設備に関する内容を国通知に則り規定する。

(4) 運営に関する基準

- ・運営に関する内容を国通知に則り規定する。

(5) サービスの提供に関する事項

- ・サービスの提供に関する内容を国通知に則り規定する。

(6) 経過的軽費老人ホーム

(7) 軽費老人ホームA型

- ・軽費老人ホームA型の内容を国通知に則り規定する。

3 施行期日

平成25年4月1日